

株式会社ニチイ学館
2019年3月期

第1四半期 決算説明会資料

2018年8月9日（木）

やさしさを、私たちの強さにしたい。



第1四半期概況

決算概況

(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期	
	第1四半期	第1四半期	増減
売上高	70,313	70,835	+522
営業利益	1,519	1,263	▲255
%	2.2%	1.8%	▲0.4pt
経常利益	560	139	▲420
%	0.8%	0.2%	▲0.6pt
親会社株主に帰属する 当期純利益	510	▲158	▲669
%	0.7%	▲0.2%	▲0.9pt

四半期売上高過去最高を更新 トップライン引上げに注力

1. 2018年4月 新中期経営計画「VISION 2025」スタート

- 3つの改革（組織改革、営業改革、事業構造改革）に着手
- 現場主導の事業改革「ビジョン実現推進プロジェクト（VIPRO）」を推進

2. 過去最高四半期売上高を更新

- 女性の活躍推進を担う、保育部門、ヘルスケア部門が牽引
- 主力の医療関連、介護部門は減収・減益となったが、契約適正化や中重度対応強化等、筋肉質な事業構造への転換が進む

3. 中期経営計画の達成に向けた基盤強化でコスト先行

- スタッフ処遇の改善
- GABA全国展開に係るプロモーションや外国人家事支援の展開準備
- グループ再編に伴う特別損失（150百万円）

主力事業の売上拡大施策

成果を積上げ、トップライン伸長の引上げを目指す

【商品力】

- ・顧客ニーズへの対応、制度変更への対応
- ・顧客満足度の向上

【営業力】

- ・営業体制の強化、営業管理の徹底
- ・グループ間、支店間連携の促進
- ・クロスセルによる多様なアプローチ

【供給力】

- ・正社員化 無期雇用転換
- ・資格講座の販売強化と就業促進
- ・スタッフ稼働率のアップ
- ・人材投資（処遇改善）

顧客単価上昇

▶ 1病院あたり売上高
訪問介護単価

法人契約数増

▶ ニチイライフ法人契約

KPI改善

▶ 離職者数の減少
新規採用者数の増加
医事講座 受講生の増加

セグメント別決算概況（連結）

(単位：百万円)

売上高	2018年3月期 第1四半期	2019年3月期 第1四半期	差異
医療関連	26,885	26,794	▲ 90
介護	37,462	37,448	▲ 13
保育	1,815	2,568	753
ヘルスケア	332	381	48
教育	2,937	2,893	▲ 44
セラピー	51	88	37
グローバル	802	502	▲ 300
その他	398	508	109
消去または全社	▲ 373	▲ 350	22
合計	70,313	70,835	522

営業利益	2018年3月期 第1四半期	2019年3月期 第1四半期	差異
医療関連	2,201	2,119	▲ 81
介護	3,659	3,649	▲ 10
保育	▲ 571	▲ 404	167
ヘルスケア	74	▲ 115	▲ 189
教育	▲ 1,030	▲ 1,210	▲ 179
セラピー	▲ 68	▲ 152	▲ 83
グローバル	▲ 480	▲ 326	153
その他	47	76	28
消去または全社	▲ 2,312	▲ 2,373	▲ 60
合計	1,519	1,263	▲ 255

セグメント変更について

- ヘルスケア部門 PB商品販売を介護部門（在宅介護）に移管
- 在外子会社の収益を新設のグローバルセグメントに集約

旧セグメント

介護	従来介護	
ヘルスケア	家事代行	PB商品
教育	国内	海外
セラピー	国内	海外
中国	海外	

新セグメント

介護	従来介護	PB商品
ヘルスケア	家事代行	
教育	国内	
セラピー	国内	
グローバル	海外	

貸借対照表の概要

(単位：百万円)

	2018年3月末	2018年6月末	差異
流動資産	65,249	65,296	47
固定資産	124,990	123,344	▲1,645
資産合計	190,239	188,641	▲1,598
流動負債	60,459	58,465	▲1,993
固定負債	92,124	93,372	1,248
負債合計	152,583	151,838	▲745
純資産合計	37,656	36,803	▲852
負債・純資産合計	190,239	188,641	▲1,598

キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	2018年3月期 第1四半期	2019年3月期 第1四半期	差異
営業活動によるキャッシュ・フロー	171	▲ 1,463	▲ 1,635
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 722	707	1,429
フリー・キャッシュ・フロー	▲ 550	▲ 755	▲ 205
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 1,250	156	1,406
現金及び現金同等物の期末残高	14,461	17,651	3,190

部門別概況

基幹事業（医療関連部門）

1 医療機関、1社員あたりの生産性は着実に向上

【業績概況】

売上高 26,794百万円（前期比▲90百万円）
営業利益 2,119百万円（前期比▲81百万円）

- ・ 契約医療機関数の減少により減収
1病院あたりの売上高は増加
- ・ 減収により人件費を吸収できず減益

【今後の取り組み】

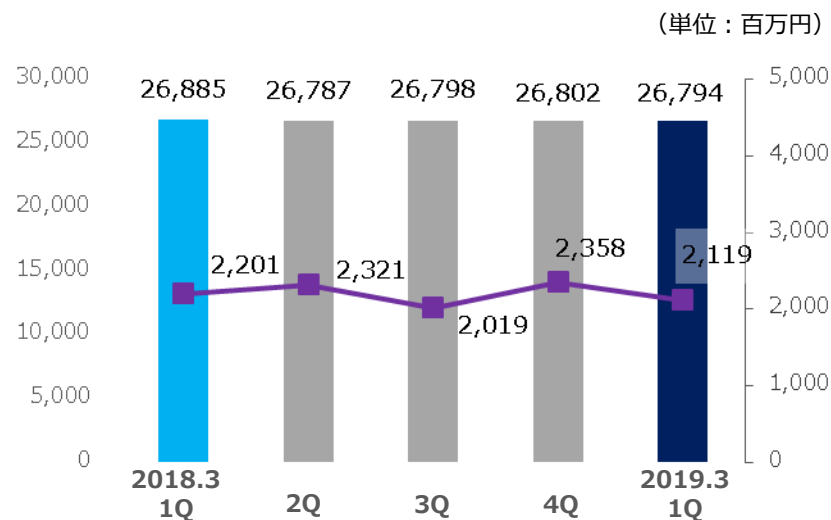
- ・ 提案営業の強化

医療従事者の働き方改革支援
診療所、医事教育の売上高拡大
次年度契約適正化

- ・ 人材基盤の強化

【四半期売上高・営業利益推移】

■売上高（左軸） ■営業利益（右軸）



基幹事業（介護部門）

中重度対応力の強化により事業構造の変革に注力

【業績概況】

売上高 37,448百万円（前期比▲13百万円）

営業利益 3,649百万円（前期比 ▲10百万円）

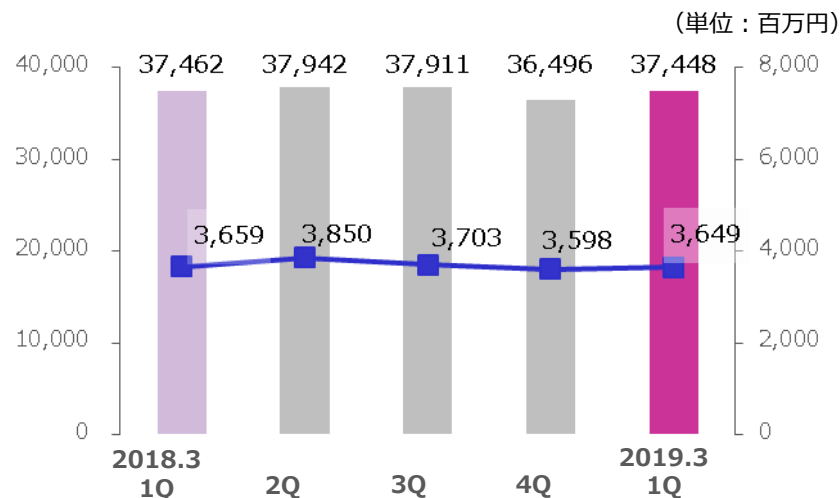
- ・在宅介護利用者（要支援）の減少により減収・減益
- ・居住系は、施設稼働率の上昇により増収・増益

【今後の取り組み】

- ・在宅介護サービスの利用者獲得
- ・中重度対応の強化
- ・医療機関との連携による共有型デイの利用促進
- ・デイサービスセンターの大規模修繕
今期77拠点の改修を予定
- ・人材基盤の強化

【四半期売上高・営業利益推移】

■売上高（左軸） ■営業利益（右軸）



基幹事業（保育部門）

積極開設で当社業績を牽引、大幅増収トレンドが続く

【業績概況】

売上高 2,568百万円（前期比+753百万円）

営業利益 ▲404百万円（前期比+167百万円）

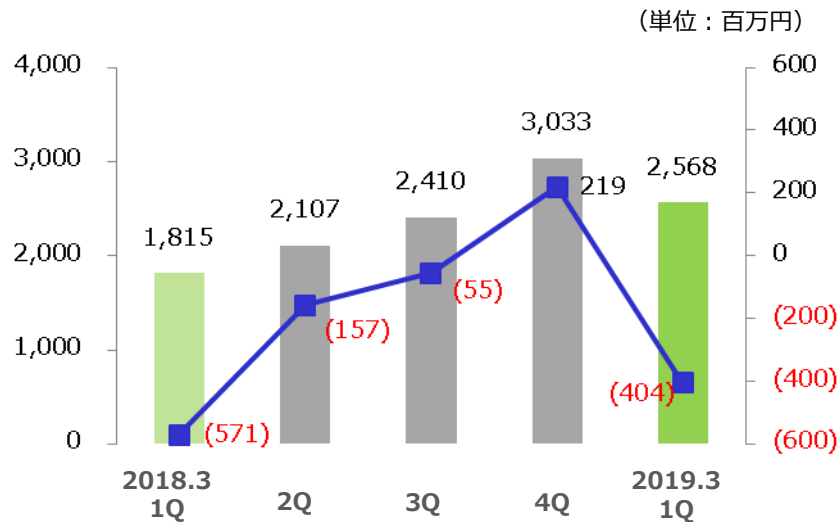
- ・新規開設（+40カ所 ※全242カ所）や弾力的な施設運営により増収
- ・開設費用が発生するも赤字幅は縮小

【今後の取り組み】

- ・弾力的な施設運営の実施
- ・地域に根差した子育て支援施策の実施
- ・より良いサービスを目指した保育コーディネーターの配置推進

【四半期売上高・営業利益推移】

■ 売上高（左軸） ■ 営業利益（右軸）



BS事業（ヘルスケア部門）

サニーメイド展開とクロスセル営業で新たな顧客層を開拓

【業績概況】

売上高 381百万円（前期比 +48百万円）
営業利益 ▲115百万円（前期比▲189百万円）

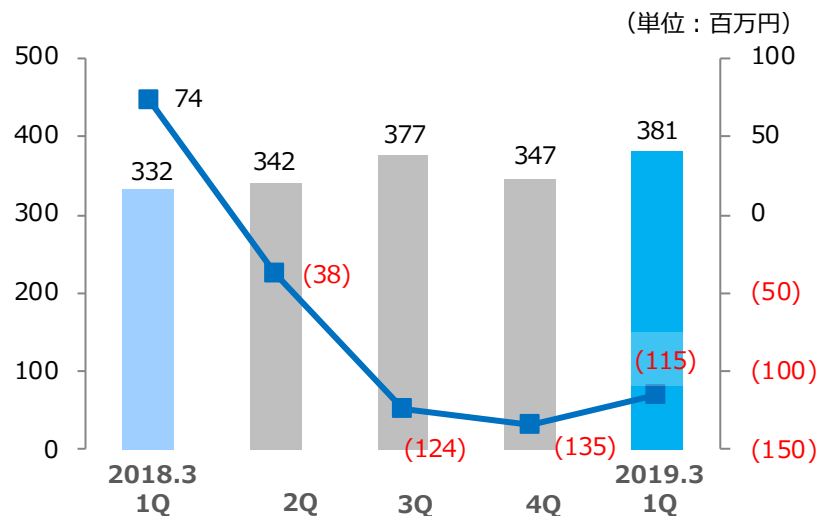
- ・家事代行サービスの利用者数の増加により増収
- ・サニーメイド（外国人家事支援）の営業推進、関西圏の展開準備により費用が先行し、減益
- ・6月末までに124名のフィリピン人従業員が来日

【今後の取り組み】

- ・営業強化による定期利用プランの利用促進
- ・クロスセル営業による新規顧客開拓
- ・法人プランの拡充
- ・家事代行人材の確保（国内およびフィリピン）

【四半期売上高・営業利益推移】

■ 売上高（左軸） ■ 営業利益（右軸）



BS事業（教育部門）

ブランド再編・事業構造改革を推進中

【業績概況】

売上高 2,893百万円（前期比 ▲44百万円）

営業利益 ▲1,210百万円（前期比▲179百万円）

- ・旧COCO塾受講者の継続受講に対する割引優遇措置の影響等により減収
- ・GABAの新たなスクール展開によるプロモーションコストの増加等により減益

【今後の取り組み】

GABA

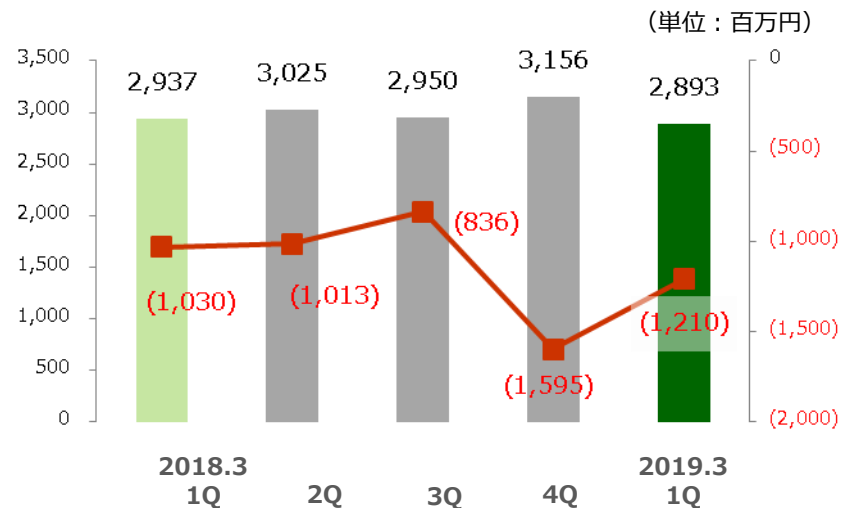
- ・グループ資源を活かした協働運営の推進
- ・サービス対応力の強化
インストラクター研修、カウンセリング力の強化

COCO塾ジュニア

- ・サテライト教室の地域密着展開

【四半期売上高・営業利益推移】

■ 売上高（左軸） ■ 営業利益（右軸）



BS事業（セラピー部門）

サロン展開に目途、新規・リピート顧客の獲得を強化

【業績概況】

売上高 88百万円（前期比+37百万円）

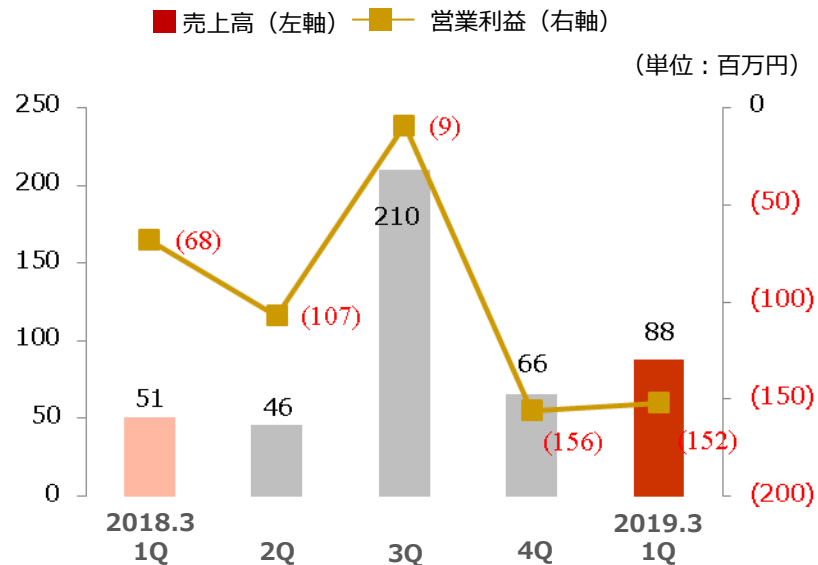
営業利益 ▲152百万円（前期比▲83百万円）

- ・グルーミングサロンの新規展開により増収
当第1四半期は1カ所増（全20カ所）
- ・サロン展開に伴う運営費用の増加により減益

【今後の取り組み】

- ・新規顧客獲得、リピーターの獲得
→積極的なプロモーション（SNS、イベント）
→会員制度の見直し等

【四半期売上高・営業利益推移】



現地独資・地域事業会社の再編により効率運営を推進

【業績概況】

売上高 502百万円（前期比▲300百万円）

営業利益 ▲326百万円（前期比+153百万円）

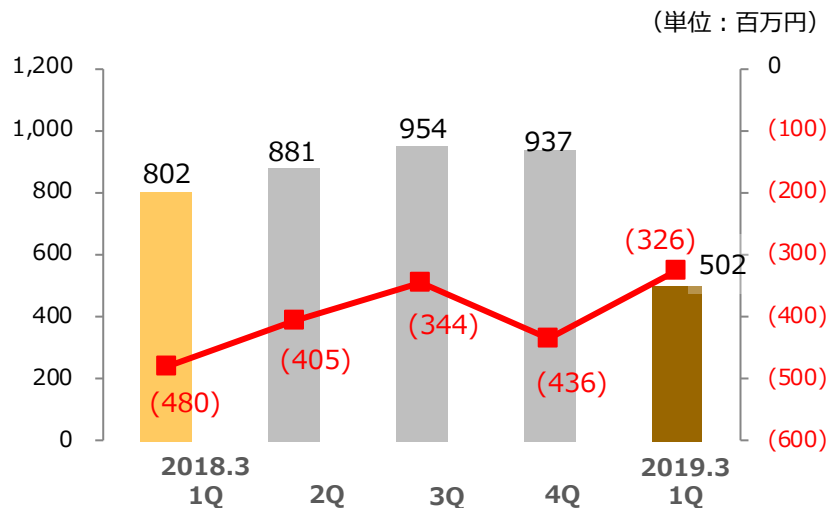
- ・中国現地の組織再編により地域事業会社が2社が連結対象外となり減収・増益
- 北京三傑聖一人力資源有限公司（合併解消）
- 瀋陽日医助尔家庭服务有限公司（合併解消）

【今後の取り組み】

- ・日医ブランドでの事業推進
- 認知症対応型介護施設の受託推進
- 社区养老事業の展開強化（経済産業省委託事業）
- 介護研修の外販強化
- 現地子会社の運営効率の追求

【四半期売上高・営業利益推移】

■ 売上高（左軸） ■ 営業利益（右軸）



2019年3月期 通期
業績見通し

2019年3月期 通期 業績見通し

(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期	
	通 期	通 期	
	金額	金額	前年同期比 (%)
売上高	283,767	314,500	10.8%
営業利益	7,630	14,700	92.7%
%	2.7%	4.7%	-
経常利益	3,628	10,500	189.4%
%	1.3%	3.3%	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	854	6,300	637.3%
%	0.3%	2.0%	-

セグメント別業績見通し（連結）

（単位：百万円）

売上高	2018年3月期 通期	2019年3月期 通期	伸長率 (%)
医療関連	107,272	113,200	5.5%
介護	149,811	162,100	8.2%
保育	9,365	13,000	38.8%
ヘルスケア	1,398	3,500	150.2%
教育	12,068	17,000	40.9%
セラピー	373	1,400	275.1%
グローバル	3,574	4,400	23.1%
その他	1,933	1,900	-1.8%
消去または全社	▲ 2,030	▲ 2,000	-
合計	283,767	314,500	10.8%

（単位：百万円）

営業利益	2018年3月期 通期	2019年3月期 通期	伸長率 (%)
医療関連	8,899	10,800	21.4%
介護	14,810	15,000	1.3%
保育	▲ 564	400	-
ヘルスケア	▲ 223	▲ 770	-
教育	▲ 4,474	▲ 900	-
セラピー	▲ 340	40	-
グローバル	▲ 1,665	▲ 500	-
その他	204	250	22.4%
消去または全社	▲ 9,014	▲ 9,620	-
合計	7,630	14,700	92.7%

この配付資料に記載されている業績目標および契約数・利用者数・目標等は、いずれも当社企業グループが現時点において把握している情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、規制緩和、雇用情勢などの不確実な要因の影響を受けます。

したがって、実際の業績および契約数・利用者数等はこの配付資料に記載されている予想とは異なる場合がありますことをご承知ください。

<お問い合わせ先>

株式会社ニチイ学館

経営管理統轄本部 経営管理本部 広報部 広報課

所在地：東京都千代田区神田駿河台2-9

Tel：03-3291-3954

Mail：nichii-ir@nichiigakkan.co.jp